





# ……安全上のご注意(つづき)

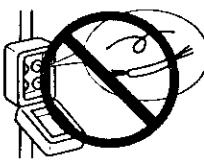
## 使用上の 注意事項

### 警告

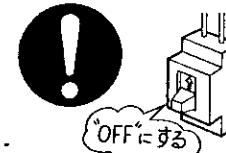
- 長時間冷風を身体に直接当たり、冷やし過ぎないようにしてください。  
体調悪化や健康障害の原因になります。



- 安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わないでください。  
故障や火災などの原因になります。



- 空気の吹出口や吸入口に、指や棒などを入れないでください。  
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。



- 落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF”にしてください。  
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

### 注意

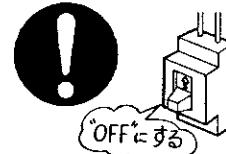
- このエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたもので、  
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用し  
ないでください。  
エアコン自体ならびにこれらの品物の品質低下の原因になることがあります。



- 動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。  
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

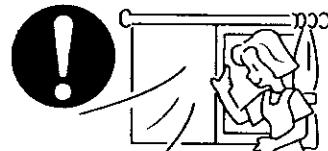


- 濡れた手で、スイッチを操作しないでください。  
感電の原因になることがあります。

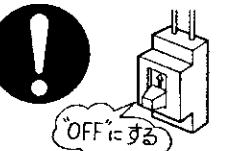


- 掃除をするときは必ずスイッチを「停止」し、専用ブレーカーも“OFF”にしてく  
ださい。  
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。

- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。  
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



- 長期間使わない場合は、安全のため専用ブレーカーを“OFF”にしてください。



- エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かないでください。  
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



- 室外機の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。  
落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。



- 長期間の使用で、傷んだままの据付台などで使用しないでください。  
室外機の落下につながり、けがなどの原因になることがあります。



- 冷房運転時、窓や戸を開放した状態(部屋の湿度が80%を超えたまま)などで長時間運転し  
たり、スイング運転または、風向板を上向きにしたままで長時間運転をしないでください。  
上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

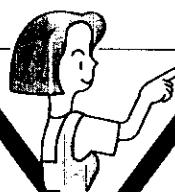


- エアコンを水洗いしないでください。  
漏電によって感電や発火の原因になることがあります。



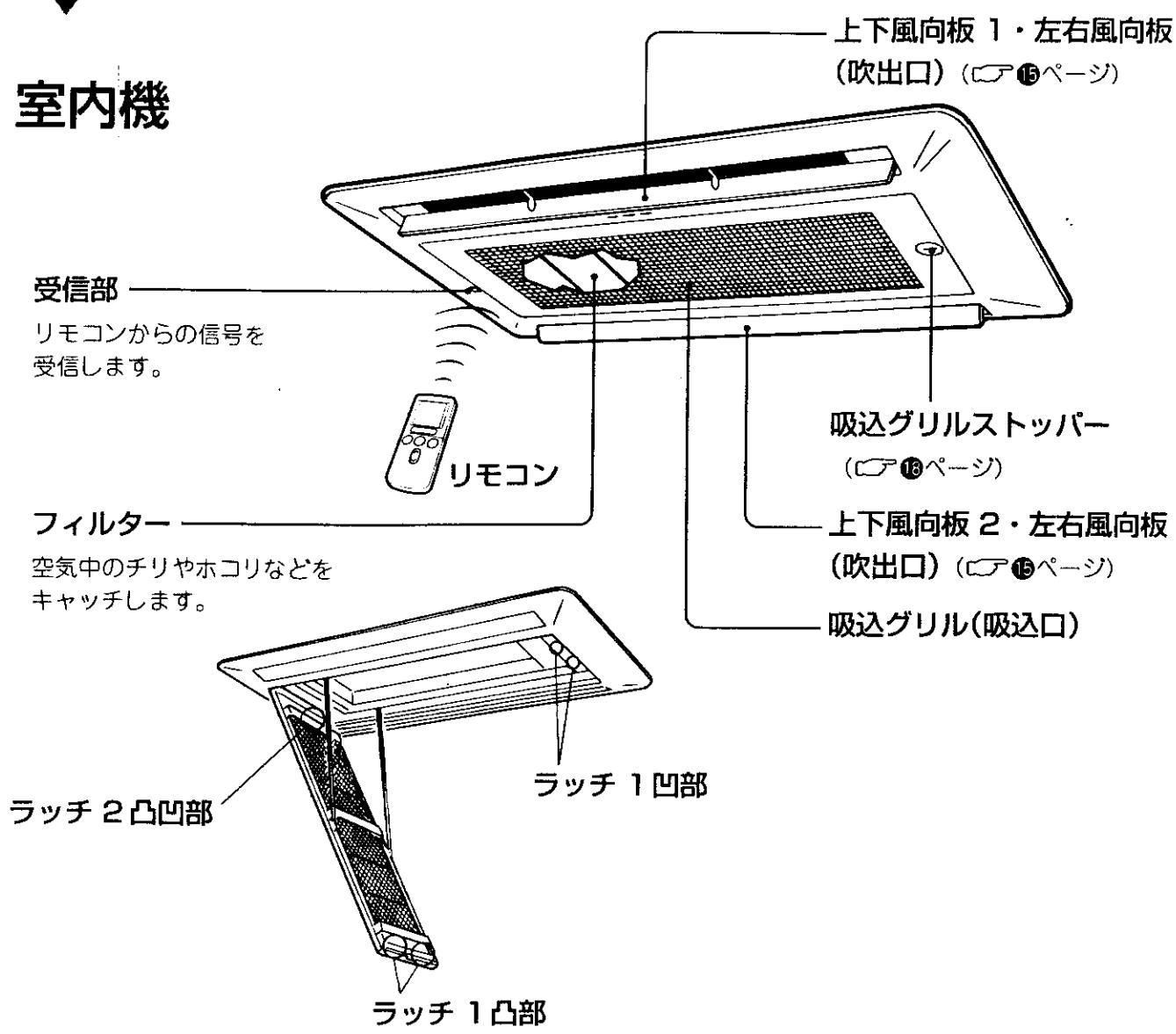
- 能力以上の負荷(冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど)で使用しない  
でください。  
設定温度に達しないことや、露が落ちて家財などを濡らす原因になることがあります。



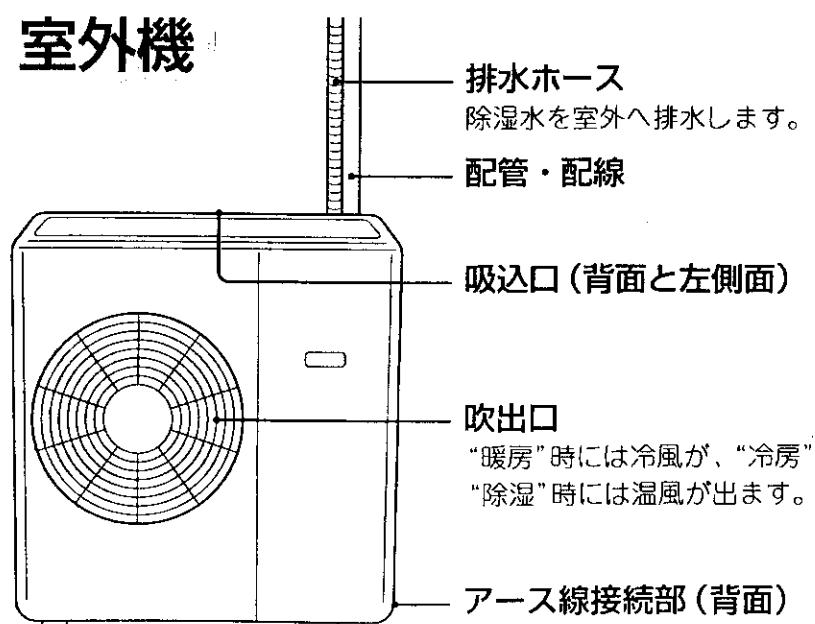


# 各部の名称と働き①

## 室内機



## 室外機



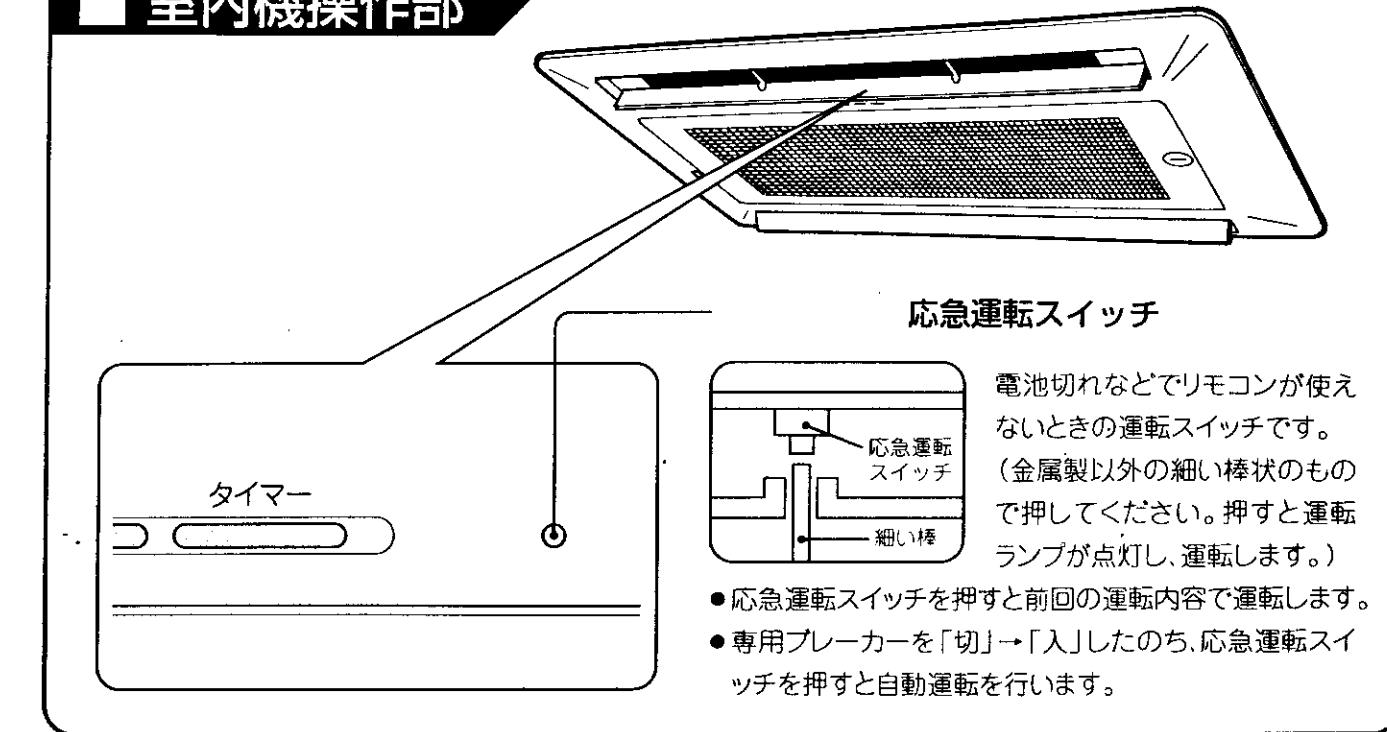
### 室外機について

●運転を「停止」にしても、室外機のファンは電気品を冷やすために10～60秒間回り続けます。

#### ご注意

●暖房時には、室外機より凝縮水や霜取り時の除霜水が流れ出ます。寒冷地ではこれらの凝縮水や除霜水が氷結してしまうこともありますので、室外機に設けてある排水口をふさがないでください。

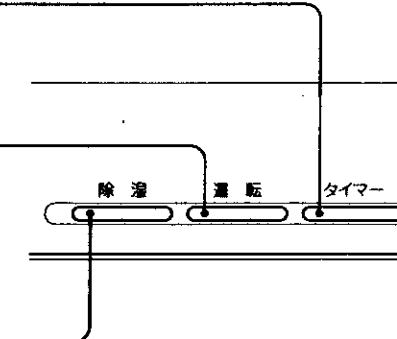
## ■ 室内機操作部



## ■ 室内機表示部

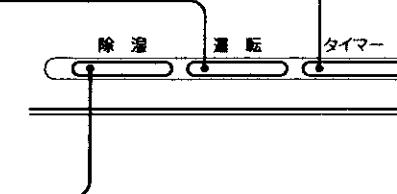
### タイマーランプ(橙)

タイマー予約中に点灯します。



### 運転ランプ(黄)

通常運転中は黄が点灯します。



### 除湿ランプ(緑)

除湿運転中に点灯します。

暖房運転時、次の場合に運転(黄)ランプが点滅します。

#### 予熱中

運転開始後の約2～3分間。

#### 霜取り中

室外機の熱交換器に霜が付きますと、霜取りを行います。(配管の長さが長い場合は、霜が付きやすくなります) 霜取り時間は約40分に1回、5～10分ぐらいです。

#### 自動運転開始時

運転モードをニュ一口で判断している10～15秒間。



## 知っておいていただきたいこと

### 暖房の能力について

●このルームエアコンは、外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房を行いますので、外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合はインバーターの働きで、圧縮機の回転数を上げて能力の低下を防ぎますが、それでも暖まりの悪いときは、他の暖房器具との併用をお勧めします。

#### ご注意

●エアコン暖房は、部屋全体を暖める暖房ですので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをお勧めします。(☞ 16ページ)

### 冷房、除湿と室内的熱源

●室内に冷房能力以上の熱源(多くの人が居る・熱器具を使う)がありますと、「設定室温」に到達しないことがあります。

●室内に除湿能力以上の熱源及び湿気の侵入、発生がありますと「目標湿度」に到達しないことがあります。

















